

SWS UKC-CUP 23-24 series



UKC-CUP 耐久レース 特別規則書



2024/2/3 改定

このイベントはエンジョイ派のレンタルカーターがレースを楽しむイベントです。

楽しく、怪我無くイベントを開催できるよう、全ての参加者は規則を守ってお互いをリスペクト(尊重)して大会を楽しんで下さい。
上記にご賛同および本規則則をご理解いただいた上、御参加をお願い致します。

1. 参加対象 ※下記条件を全て満たしている方

- ①周りのみんなを尊重してレースが出来る方
- ②1チーム 2～5名
- ③当該年15歳以上、身長145cm以上でU-KART CIRCUITのライセンスを所持し、GRADE-Aに昇格している方。
- ④SWSにドライバー登録している方。チーム登録をしているチーム。

(SWSホームページから登録が出来ます。 <https://www.sodiwseries.com/ja-jp/become-sws-driver.html>詳しくはスタッフにお問い合わせ下さい。)

- ⑤U-KART CIRCUIT にてスポーツ安全保険に加入されている方。

2. 開催日

Round①	Round②	Round③	Round④
3/3(sun)	5/25(sat)	7/7(sun)	9/14(sat)

3. 当日のタイムスケジュール ※天候などの状況によって、変更することがあります。

2h耐久

土曜開催	日祝開催
17:00	9:00
17:30	-
17:40	9:20
18:00	9:40
18:20	10:00
20:30	12:10

4. エントリーについて

エントリー受付期間	受付開始より定員9チームに達した時点で×切。 第1次締切 開催日4日前時点で最低開催台数(6名)に達していない場合は不開催となる場合があります。 第2次締切 最低開催台数に達していた場合は開催日1日前15時まで ※1次締切以降のエントリーについては 遅延金2,000円 が必要になります。
エントリー方法	エントリー枠の確保が出来たチームはSWSホームページのU-KART CIRCUITのレースページからエントリーを行ってください。 https://www.sodiwseries.com/ja-jp/tracks/u-kart-circuit-892.html エントリー用紙はホームページにてエントリーが済み次第、FAXかメールもしくは直接コース受付に提出願います。 FAX 042-533-3457 MAIL : mail@u-kartcircuit.com
エントリー費用	¥25,000 エントリーフィーは開催当日までにコース受付にてお支払いもしくは下記口座にお振込み願います。 お振込先 多摩信用金庫 中野山王支店 (普) 0325273 カ) ユーカート ※キャンセルの場合、開催日の6日前からキャンセル料としてエントリーフィーの半額をお支払い頂きます。

5. ドライバーの装備品について

- レースイベントに参加される方の装備品はヘルメット フルフェイス又はジェット型(共にシールドは必備)
レーシングスーツ・布製のツナギを推奨します。長袖・長ズボン・グローブ・ネックガードの着用が義務付けとなります。安全の為に袖だけのカバーや薄い生地の上着は禁止です。
- 装備品やヘルメットの顎紐、バイザー、シートベルト等、不備があった場合はオレンジボール旗提示後ビットインとなります。
- 携帯電話及び各種無線機器を使用している走行中のドライバーとの通信は禁止となります。
- シートベルト(カート含む)に対しての加工は禁止です。

6. 予選タイムアタックについて

- 使用マシンは抽選により決定します。(予選、決勝スタートは同じカート)
- 代表2名のドライバーによる5分間 x 2回のタイムアタックとなります。
- ビットインした場合にはタイムアタック終了とし、再出走は出来ません。
- 予選から支給された**3500mlの燃料**を使用します。参加選手は計測1周以上の走行が義務付けられます。
- 出走前にタイムアタックドライバーのウエイトチェック完了後に出走となります。
- タイムアタック中は他の選手を追走するために待つことは認められません。但し、フリーの走行スペースの確保の入れ替わりは可とする。
- 予選タイムアタックの代表①②の総合結果(合計タイム)で決勝レースのスターティンググリッドを決定致します。
※同タイムの場合には代表①の選手のタイムによって決定します。
- ポールポジションを獲得ボーナスとして追加燃料100mlが支給されます。

7. 決勝レースについて 120分間

スタートはグリッドからのスタンディングスタートで行います。
順位認定についてはチェッカーを振られた時点で完了する周回数を元に順位認定が行われる。
燃料不足申請やガス欠により救済措置燃料を補充した場合は無補充のチームの下位とする。
但し、順位認定はコントロールライン上でチェッカーを受けて最終周回を完了した車両に優先的に与えられる。

8.ドライバー交代・給油・ピットインについて

- ドライバー交代(ピットイン)の義務回数は6回になります。そのうち義務車両交代回数は2回になります。
- ドライバー交代のみの停止時間は2分間、車両交代時の停止時間は4分になります。
- 車両トラブル等により交代可能時間が著しく少なくなった場合には、義務回数を免除することがあります。
- ゼッケン・計測器・ウエイトの取外し、搭載についてはチームにて行ってください。
- 乗り換えを選択する場合は1台のみ交代が可能です。他のチームが乗り換え中の場合は終了まで待機エリアで待つことになります。
- 乗り換え無しの場合は1度に2台までのドライバー交代が可能になります。定数が交代中は待機となります。
- 車両を乗り換える際には燃料の移し替えが可能になります。規定容器に所定の道具にて入れ替えて下さい。
- 残燃料を確認時に明らかに燃料が不足している場合には燃料不足申請をして救済措置燃料を補充することが出来ます。ピットイン時に申請して下さい。
燃料補充の際にはレーンを移動し、停止時間が1分追加されます。指示があってから燃料の補充をして下さい。
- 燃料をこぼしてしまった場合は失った分は補充出来ませんので残量を補充して頂きます。
- スタート直後の各自の1周目はピットインが出来ません。2周目以降に行ってください。
- ピットの交代エリアに入れるのは交代するドライバーのみとなります。
- サインボードは指定されたエリアで安全に注意して出してください。
各チーム1名のみサインボードエリアに入れますが常時いることはできません、ピットインのサインを出した後はピットに戻ってください。
- オリジナルサインボードの使用は可能とします。※貸し出し用のサインボード(ゼッケンボード)もあります。
- ピットイン時は最終コーナー手前から右手を挙げて徐々にスピードを落としてピットインして下さい。
- 規定に関して続いての内容が調整される場合があります。
PP追加燃料量の変更。燃料総量の変更。交代時間の変更。義務車両交代回数の変更。

【ドライバーチェンジ・給油の方法】

セミクイックチェンジ方式(義務車両交代回数のマシンチェンジ)

※マシントラブル・ガス欠停止などにより乗り換える待機車両が無い場合はマシンチェンジは行いません。

<車両交代の場合>

1. 車両交代を行う際にはピットインの前に配布されたマシンチェンジカード(回数を書かれたカードを順に提出下さい)をスタッフ渡し、交代宣言を行ってください。カードを提出してから2周以内にピットインして下さい。
※マシンチェンジカードを提出した後、ガス欠車両が発生した場合は車両交代を優先し、ピットインして車両交代を可能とする。
2. クイックチェンジエリアで指定されたレーンの枠(1枠)に停止して下さい。ドライバー交代は必須になります。
3. カートが停止後、スタッフがエンジンを止め、タイマー(240秒)がスタートします。※交代ドライバーはカートが停止後にクイックチェンジエリアに入れます。
4. 降りたカートからウエイトを降ろして、チェンジするカートに各自のウエイトの載せ替え若しくは返却し、ゼッケン、計測器を付け替えてください。
降車した車両の燃料については指定された容器に指定された道具で移し替えて、乗り換え車両に移し替えてください。
ウエイトのチェックを行い準備が出来たことを確認出来たらスタッフが15秒を目安にエンジン始動します。240秒が経過してオフィシャルからスタートの合図が出たらスタートして下さい。
※余裕を持った停止時間(240秒)となっていますので、ゆっくりと確実に作業を行ってください。
※特にウエイトの扱いについては落とさないように十分に注意して怪我の無いようにして下さい。

<車両交代無しの場合>

1. ドライバー交代エリアの指定されたレーンの枠(2枠)にエンジンを停止して止まってください。スタッフが指定する空いている枠に停止します。
同時に交代クイックチェンジエリアに入れるのは2台までとなります。枠が埋まっている場合は手前にある指定された停止ラインに1列に並んで枠が空くのをお待ちください。ピットスルーは不可。ドライバー交代については必須になります。
2. カートが停止後にスタッフがエンジンを停止し、タイマー(120秒)がスタートします。※交代ドライバーはカートが停止後にドライバー交代エリアに入れます。
スタッフが燃料残量確認後に交代作業に入れます。
3. 次のドライバーに合わせウエイト調整して下さい。ウエイトのチェックを行い、準備が出来たことを確認出来たらスタッフが15秒前からエンジン始動します。
120秒が経過してオフィシャルからスタートの合図が出たらスタートして下さい。
※余裕を持った停止時間(120秒)となっていますので、ゆっくりと確実に作業を行ってください。
※特にウエイトの扱いについては落とさないように十分に注意して怪我の無いようにして下さい。

- ドライバー交代の際は降車・乗車するドライバーを含め、チームの2名のみウエイト載せ替え、シートベルト装着や装備等の補助が出来ます。
規定時間を越えた場合など、状況によってオフィシャルが手伝う場合もあります。※但し最終チェックはドライバー自身で行ってください。
オフィシャルが作業した場合でも不備がある場合はオレンジボールの対象となります。
- 再スタートの際、乗車したドライバー以外はカート及びドライバーに触れることは出来ません。(カートを押すことは出来ません)
- ガス欠によりコース上に停止せざる負えない場合はドライバーは止まる前にコースの右側に停止して下さい。ドライバーは乗車のままでお待ち下さい。
スタッフがカートのスィーパーで押してピットロードに戻します。ドライバーは極端なステアリング操作をせずにピットロードへ戻ってください。
フルコースコーション中、回収場所によってはスィーパーが逆走にてコースに入る場合がありますので十分注意願います。
車両がドライバー交代エリアに戻され、救済措置用燃料を補充して再スタートすることが可能です。スタッフによる再始動(安定したエンジン動作の確認)までドライバー交代作業をすることが出来ません。このピットインの場合もドライバー交代の回数に認められます。
- ガス欠車両が確認された場合、フルコースコーションとなりグレードC設定での走行となります。スタッフによりピットロードへ車両が回収されるまで解除されません。
また、ピットがクローズとなり、ドライバー交代は制限されます。ピット停止車両は規定時間でピットアウトが可能です。但し、先にマシンチェンジカードが出されていた場合には交代宣言を優先し、クローズ時もピットインが可能になります。
- ピット入口はレース終了5分前にクローズとなります。クローズ後のガス欠車両については車両回収は行わずドライバーは安全な場所に誘導され待機となります。
※但し、クイックチェンジに並んでいる場合、チェッカーを受けられないとオフィシャルが判断した場合は早めにピット入口をクローズする場合があります。
- レース後半は混雑が予想されますので早めのピットインをお願いします。
- ペナルティによるピットインの場合にはドライバー交代することは出来ません。(ドライバー交代不可)
- 【紳士協定ルール】
※ドライバー交代時、停止スペースにカートが納まるまでは両手はハンドルを握ったまま、カートが停止してからエンジン停止となります。
※シートベルトのバックル、サイドカウルに手をかけながらの走行はしないでください。
※停止スペースの枠よりカートがはみ出ないように停止して下さい。

8. キャリーウエイト制 80kg(最大29.6kgまで) ※全国大会規定とは異なります。

- ドライバー装備品込みの重量(ヘルメットなど走行時の状態)に合わせて予選、決勝共にウエイトを搭載
- 女性はタイムアタック、レースいづれかで3位以内に入るまではノーウエイト。以降は一律60kgで計算(希望計量は可能)
- 受付時にドライバー装備品込みの計量を行いウエイト管理の腕章を渡します。 ※左腕につけてください。
※ヘルメット・グローブ・服装・シューズ・ネックガード・リブプロテクター・自作シートクッション込みで計量を行います。
- 不正行為が確認された場合は当該レース失格となります。(レース後に再計量の致します。)
(予選、決勝の各ヒート前に抜き打ちで再計量を行いウエイトの再調整を行うことがあります。)

14. 失格について

失格は下記の反則行為に科せられます。※施設退去していただく場合もあります。

- 主催者・オフィシャル・他のドライバーの名誉を傷つける様な言動をした場合。
- オフィシャルの指示や規則に従わない場合や重大な違反行為（重量規則違反）・危険行為・マナー違反・不正行為など

15. 重要事項

- 主催者は会場内で撮影されたすべての参加者の肖像権を有し、音声、写真、映像などを放送、出版、インターネット公開等にて使用出来ることとします。
- 全ての参加者はレンタルカートには個体差があることを承知して参加しなければなりません。
- 全ての参加者は、走行中に発生した保険の範囲を超える事故や怪我は自己責任で解決し、主催者、サーキット所有者、管理者、大会に関わる関係各所、他の参加者を非難、責任追及、損害賠償の要求、訴訟をおこなないこととします。
- 主催者は不可抗力による特別な事情(特に悪天候や安全上の理由)が生じた場合にはイベントを中止することができます。
- 全ての参加者は、主催者やレースの関係者に対し、または参加者同士で他人が不快に感じる行為や不謹慎な言葉使い、暴言、威圧大声、あるいはイベントを妨害する行為をとった場合、失格とします。※施設退去して頂く場合もあります。
- 主催者や関係者、参加者同士に対してSNS等で誹謗中傷、侮辱をした場合、今後イベントへの参加を取り消す場合やエントリーの拒否をする場合がございます。
- 主催者、全ての参加者はお互いをリスペクト(尊重)して大会を楽しんでください。
- 主催者が規則の変更が必要と判断した場合は、改訂版規則書または、公式通知として発表致します。
- 規則の解釈、本注意事項ならびに競技の細則に関する解釈に疑義、不足が生じた場合は主催者及び競技長の決定を最終的なものと致します。

16. 賞典について

A決勝 1位～3位 正賞 1～3位 副賞

17. シリーズポイントについて

獲得できるポイントは以下の通りとなります。

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
ポイント	25	20	15	12	10	9	8	7	6	5
順位	11位	12位	13位	14位						
ポイント	4	3	2	1						








全戦有効。シリーズポイントは決勝のスタートを切ったチームに与えられます。

Round⑦については獲得ポイントを**1.25倍**とする。(四捨五入)

全戦出場チームについてはボーナスポイントとしてRound⑦の獲得ポイントを**1.5倍**とする。(四捨五入)

※シリーズ上位は年間表彰を致します(5戦以上参加された方が対象)

18. フラッグについて

ブラックフラッグ (黒旗)	ブルーフラッグ (青旗)	オレンジ ボール	白黒旗	チェッカー フラッグ
				
ペナルティ時に提示 ピットインしてペナルティ ストップが必要です	後ろから先頭集団が接近 しています。 静止：進路を譲る準備 振動：進路をすぐ譲る	装備品の不備、マシン トラブル時に提示。ピット インしてオフィシャルの指示 に従って下さい。	警告旗。軽度のペナル ティー時に提示。ピット イン不要。リミッター又はレース 後ペナルティー	走行終了の合図です。 ゆっくり1周してピット インしてください。
イエローシグナル (黄旗)	レッドシグナル (赤旗)			
				
コース内の危険をお知らせ の合図です。前方に注意 して走行してください。追い 越しは禁止となります。	走行中断の合図です。 徐行してオフィシャルの指 示に従いピットインしてく ださい。			

19. スポーツ安全保険について

全ての参加選手はスポーツ安全保険への加入が必須となります。年額の掛金、登録管理料を初回参加時にお支払い頂きます。事故の日からその日を含めて180日以内の死亡、後遺障害、入院、手術、通院について下表の通り保険金が支払われます。但し、通院保険金の支払日数は、1事故について30日が限度となります。

範囲対象	死亡	後遺障害 (最高)	入院 (1日につき)	通院 (1日につき)
団体活動中とその往復中	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円

※入院、通院については治療日数1日目から補償されます。

※入・通院保険金は医療費の実費ではなく、上表の通り1日当たりの定額保険金が支払われます。(各自自治体の助成等で治療費が掛からない場合でもお支払いの対象となります。)

※約款所定の手術を受けられた場合には、手術保険金(入院中の手術：入院保険金日額の10倍、入院中以外の手術：入院保険金日額の5倍)が支払われます。